

LPガス事業の統合に関する検討の開始について

各 位

新日本石油株式会社(以下「新日石」という。本社:東京都港区西新橋一丁目、社長:西尾進路)、三井物産株式会社(以下「三井物産」という。本社:東京都千代田区大手町一丁目、社長:飯島彰己)、丸紅株式会社(以下「丸紅」という。本社:東京都千代田区大手町一丁目、社長:朝田照男)および三井丸紅液化ガス株式会社(三井物産60%、丸紅40%出資、以下「MLG」という。本社:東京都千代田区内幸町一丁目、社長:佐藤雅一)は、液化石油ガス(LPガス)事業の統合に向けて、以下のとおり具体的な検討を開始することとしましたので、お知らせいたします。

1. LPガス事業統合の背景・目的

わが国のLPガス産業は、人口減少を背景に中長期的な需要の減少が予想され、さらに、他エネルギーとの間で激しい競争に直面しているなど、厳しい経営環境に置かれております。

こうした中、事業の合理化・効率化を通じたLPガス元売としての経営基盤の強化を目的として、各社のLPガス事業を統合する方向で検討いたします。また、統合新会社は、全国的なLPガス供給ネットワークを活用の上、燃料電池等の新エネルギー事業にも積極的に取り組んでまいります。

2. 検討の方向性

(1) 統合の方法

統合の対象は、新日石のLPガス事業とMLGとし、その方法としては、新日石を吸収分割会社、MLGを吸収分割承継会社とする吸収分割を行い、統合新会社を発足させる方向で検討いたします。

(2) 出資比率

新日石が統合新会社の発行済株式の過半数を、三井物産が約30%を、丸紅が約20%をそれぞれ保有する方向で検討いたします。

(3) その他

(1)、(2)以外の事項を含め、統合の具体的な内容につきましては、今後4社で協議のうえ決定いたします。

3. 統合時期

2010年5月末までを目途に、本件LPガス事業の統合に関する基本的事項を定める契約書を締結し、2010年度中を目途に、統合する方向で検討いたします。

なお、本件統合については、関係当局の審査を経て行うこととなります。

以上

● 別添資料

 [新日本石油株式会社のLPガス事業および三井丸紅液化ガス株式会社の概要 \(PDF:58.2 KB\)](#)